

歳末の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より横浜市小学校算数教育研究会の活動にご理解、ご支援いただき、深く感謝申し上げます。

さて、標記の研究会を次の通り開催いたします。つきましては、校務ご多用の折とは存じますが、貴校、算数部員の先生の出張につきまして、格別のご配慮をお願い申し上げます。

横浜市小学校算数教育研究会

1月研究会 のお知らせ

70th
Anniversary

2020年

1月8日(水) 15:30~

▶▶会場

横浜市立二谷小学校

【アクセス】

東急東横線
JR 京浜東北線
京浜急行線

東白楽駅
東神奈川駅
仲木戸駅

徒歩5分
徒歩7分
徒歩10分

会員研究会

□ 学年部会

⇒明日からの授業に生かせる

新学習指導要領に基づいた市研会員の方の授業実践の提案!

□ 授業づくり講座

⇒具体的な授業づくりを、実際の授業の様子や板書を基に考えます!

お知らせ

1

Books



授業改善の具体+授業実践を収録した本を出版

横浜市小学校算数教育研究会の総力を結集した珠玉の一冊! 資質・能力ベースの授業づくりへの具体的な改善ポイントを、授業の Before→After で掲載しました。



2

more Evolution



2020年も充実した内容の算数研究会

1月8日 市研

1月26~27日 マホロバ宿泊研究会

2月12日 冬季セミナー

3月 4日 授業改善授業研・総会

小林前会長と
柳澤会長による
記念鼎談!!
必見です!!

数学的に考える資質・能力を育成する算数科学習 ～数学的な見方・考え方が成長する数学的活動の組織～

◆1学年部会「ずをつかってかんがえよう」

場面、図、式の3つの 相関関係

提案者 清水 一範 先生(都田小)

講師 南部 礼子 校長先生

提案の主張

「あわせて」「ふえると」「のこりは」「ちがいは」という言葉だけで演算決定をするのではなく、加法や減法となる根拠を具体物や図、言葉などを用いて説明したり、演算決定したりしていきたい。

◆2学年部会「はこの形」

操作や観察を繰り返す 数学的活動の組織

提案者 山本 優 先生(日枝小)

講師 松本理孝校長先生 佐藤裕二主任指導主事

提案の主張

目的をもった箱を作る活動を行う。箱の形を構成する要素に着目させ立方体と直方体の違いに気づき、箱の形の構成要素を統合的・発展的に考察する。

◆3学年部会「円と球」

円を「回転の動き」で 中心!等長!をとらえる

提案者 望月 勇太 先生(みなとみらい本町小)

講師 徳江 武司 校長先生

提案の主張

コマを教材として扱うことで、操作する活動を充実させる。操作活動を通して、子ども自身が図形の中心を見つけるための思考過程を明らかにすることができるようになる。

◆4学年部会「小数」

小数の加法を基にした 数の相対的な見方の獲得!

提案者 小野崎 浩一 先生(洋光台第一小)

講師 菅原 久忠 校長先生

提案の主張

数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、小数の加法計算の仕方も、整数のときの加法と同じ原理でできることを、数の相対的な大きさに視点をあてながら理解を深めることができるようにしたい。

◆5学年部会「四角形と三角形の面積」

式と図を行き来して、 公式に導く

提案者 中村 顕之 先生(鴨志田緑小)

講師 神田 敏之 校長先生

提案の主張

平行四辺形の公式の形式的な理解にとどまらず、平行四辺形の面積を求める際、構成要素を判断したり、既習の考えを生かそうとしたりできるようにする。

◆6学年部会「起こり得る場合」

プログラミングを用いた 事象の特徴の考察

提案者 中村 駿斗 先生(山内小)

講師 大島 宏二 校長先生

提案の主張

樹形図を作成した手順をプログラミングによって、改めて言語化し考察することによって、論理的に並べ方の起こり得る場合を求められることを実感する。

◆授業づくり講座

「横浜市学力・学習状況調査を生かした授業づくり」

2月といえば・・・そう!学力・学習状況調査が行われますね。みなさんも毎年結果を気にされていると思います。そんな学状ですが、分析をするだけが目的ではないのです。今回は、学状のねらいについても学びながら、授業づくりに生かしていければと思います。

単元に関しては、昨年度の学状の問題を見ながら
参会者のみなさんと決めていきたいと思っています。



事前に提案資料をチェック!

市算研のHPには、事前に
提案資料がアップされます。

市研の前に、
ぜひご確認を!

その他にも
過去の資料を
ご覧いただけます!

